

激戦の火ぶた切る 現職と新人が一騎打ち

吉岐新報

4月13日(金)

発行所 吉岐新報社
〒811-5133
長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 247-7
TEL/FAX 0920-47-3196
E-mail: ikishinpo@oboe.ocn.ne.jp
発行 毎週金曜日
購読料 1ヶ月1,000円(税・送料込み)

ご婚礼☆記念写真
STUDIO
赤木フォトサロン
「写真は未来の宝物」
赤木写真館
47-0063

白川博一氏、吉野誠治氏が立候補 15日投開票・市長選

任期満了に伴う市長選挙が8日に告示され、届け出順に現職の白川博一氏(61)「写真右」、新人で前JA壱岐市組合長の吉野誠治氏(63)「写真左」の2人が立候補。15日の投票に向けた7日間の戦いが始まった。

市制施行後3度目の市長選挙。前回三つどもえの激戦を制し市長に就任。2期目を目指す白川氏は人件費や経費の削減、ゴミ・し尿処理施設計画の見直しを、市制施行後3度目の市長選挙。前回三つどもえの激戦を制し市長に就任。2期目を目指す白川氏は人件費や経費の削減、ゴミ・し尿処理施設計画の見直しを、



任期満了に伴う市長選挙を行ったことなど、4年間の実績を強調。光ファイバー網を活用した高齢者の安否確認システムの構築、中小企業者の信用保証協会保証料の助成制度の創設などを公約に掲げている。

市民病院の経営形態については、白川氏が県病院企業団へ加入する方針を示しているのに対し、吉野氏は企業団加入の意向を示していない。

農業関係の支援を 壱岐土地改良区が 大震災・支援活動

壱岐土地改良区(比見武次理事)は19日午後5時から、本市から派遣の第4次隊となる支援隊員の募集定員を募集中である。

募集締め切りを前に、17日午後6時から、石田町石田西触、同改良区事務所説明会が行われる。募集定員は、指人形を使ったりストーリー性を持たせたりなど、趣向を凝らした自己紹介を兼ねた保育士紹介などあり、保護者が見守る中、0〜5歳児160人が元気に入園した。



第45回入園式、市武生水保育所

今年もサクラ咲く入園、入学の頃となったが、市武生水保育所(平田廣子所長)の第45回入園式が3日、同保育所・ゆうぎ室で開かれた。

入園式では、入所児たちが手をつないだり保護者らに抱かれるなどして会場に入場、名前の発表に続いて平田所長と横山山三保育会長が「入園おめでとう。朝はゆとりをもつて起き、朝ご飯を食べさせ、急いでと言わないようにして、しっかり朝の時間を過ごさせてください。仲良くしてください。子どもたちを保育所、家庭、地域が一体となって守り育てなければなりません。新しい友達と笑顔いっぱい楽しい時間を過ごして下さい」などと挨拶。

「子どもたちのパワーに負けないように笑顔いっぱい頑張ります」保育所

市異動

市は4月1日付人事異動の追加分(資格免許の取得による)を発表した。

は20人で、組合員で定員に満たない際は、一般市民の応募も受け付ける。派遣期間は5月13日から19日まで1週間。

費用は、水、食事、滞在に必要な生活用品などは個人負担で、旅費や宿泊まりの宿泊代、ボランティア活動保険はすべて支給されることになっている。

活動場所は、岩手県遠野市、NPO法人「遠野まごころネット」を窓口で陸前高田市で、瓦礫撤去や片付け、清掃など被災した農業者が、農業を再開するための条件整備の人力支援を展開する。

募集締め切りを前に、17日午後6時から、石田町石田西触、同改良区事務所説明会が行われる。募集定員は、指人形を使ったりストーリー性を持たせたりなど、趣向を凝らした自己紹介を兼ねた保育士紹介などあり、保護者が見守る中、0〜5歳児160人が元気に入園した。

ひとしずく

寒かった春先とは打って変り、南寄りの心地よい風が吹いて季節が帳尻を合わせるように、壱岐の島でもサクラが咲き始め、1日には3〜7分咲きのサクラを楽しめる場所もあった▼弁当でも持って「などと思っ」と、いつの間にか春一番を想像させる大風が吹き始め、台風かと思うような大荒れの天候となり、我が社の前の郷ノ浦港も大シケに▼就航したばかりの新フェリー「きずな」はもちろんだ、高速船も欠航した。台風でも比較的早く通り過ぎてしまふのだからと安心してた。この島に住んで27回目の春となるが、今頃、居座るように大風が吹き荒れ、シケたことはないように思う▼それにしてもスタートしたばかりの新年度が、そんな天候のようにならないことを、天にも願いたいような心境に、その風の唸りを聞いてみるとなってくるから不思議▼先日取材した市・武生水保育所の入園式当日は、保護者から開催を尋ねる電話があるほどの悪天候だったが、子どもたちの明るさと元気に追いつかれたのか、ゴーツと吹き抜ける唸りは、入園式の最中は皆に忘れられていた▼子どもたちの天真爛漫さや無邪気に遊ぶ姿には、大人の心を照らすパワーがあったり、地域を明るくするエネルギーがあるようにも感じられ、その姿に触れるのはなかなかいいものである▼やはり、子どもたちは島の宝である。

モンドセレクション
10年連続受賞蔵(2011)
麦焼酎発祥の地
むぎ焼酎
壱岐
いぎ
玄海酒造株式会社
長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 550-1
TEL. 0920-47-0160 / FAX. 0920-47-0211
http://www.mugishochu-iki.com/

壱岐スーパーゴールド
22度 720ml

美しい味、お届けします。

20度 720ml
吉岐グリーン

本格 麦 焼酎

◎飲酒は20歳になってから◎飲酒運転は法律で禁止されています